

2018年度第1四半期決算

株式会社フジクラ

2018年7月31日

目次

1. 2018年度第1四半期決算概要
2. セグメント情報

1. 2018年度第1四半期決算概要

2018年度第1四半期決算概要

(単位:億円)

	2017年度			2018年度		2018年度 (公表値5.11)	
	1Q	上期	年度	1Q	上期 進捗率	上期	年度
売上高	1,665	3,597	7,400	1,776	49%	3,600	7,500
営業利益	70	175	343	75	45%	170	390
営業利益率 (%)	4.2	4.9	4.6	4.3		4.7	5.2
持分法投資損益	2	6	15	4		10	20
経常利益	75	176	341	51	32%	160	370
親会社株主に帰属する 当期純利益	40	126	183	9	10%	100	230
1株当たり当期純利益(円)	14.33	44.36	64.36	3.39		35.06	80.63
1株当たり配当(円)	—	7.00	14.00	—		8.00	16.00
自己資本利益率(ROE) (%)	7.7	10.0	8.7	1.8		—	10.1
為替換算レート (JPY/USD)	111.10	111.06	110.86	109.11		105.00	105.00
銅ベース (千円/トン)	672	709	757	795		780	780

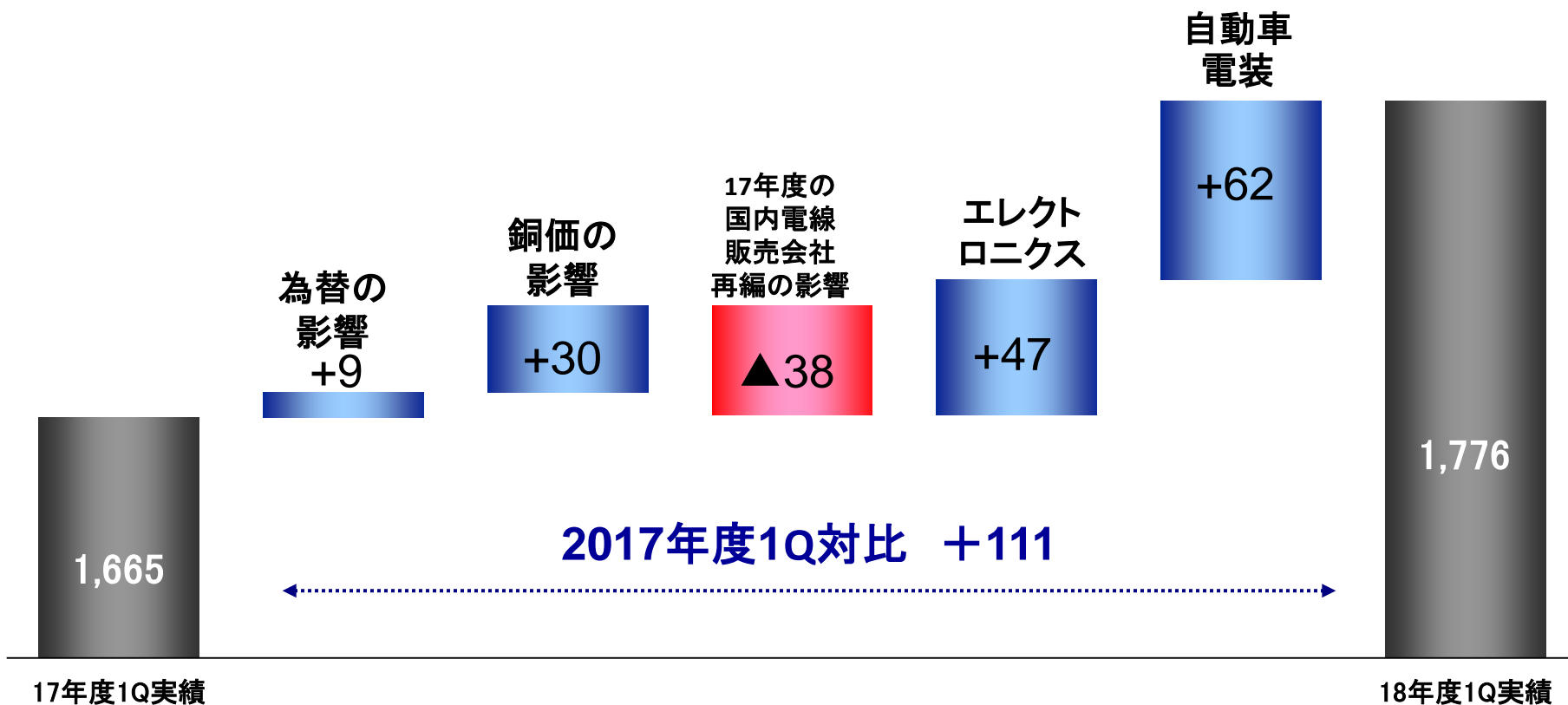
2018年度第1四半期決算概要

- 売上高は、主にエレクトロニクスカンパニーと自動車電装カンパニーの需要増により増収。
- 営業利益は、自動車電装カンパニーで17年度第1四半期を中心に計上された東欧製造拠点の離職率増加に伴う費用が減少したことにより増益となった。
- 経常利益は、ドル建て受注増加に伴う為替感応度アップに対応し、ヘッジ目的でドル建て借入金を導入した結果、足元円安により評価損が発生した影響を受け減益となった。
当該評価損は第2四半期以降、円安による営業利益増と相殺され、通期の経常利益段階では計画レートによる利益を確保することになる。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の減少に加え、南米EPC事業が不振であったことに伴う特別損失の計上により減益。

2018年度第1四半期 売上高の増減要因(前年同期比)

売上高

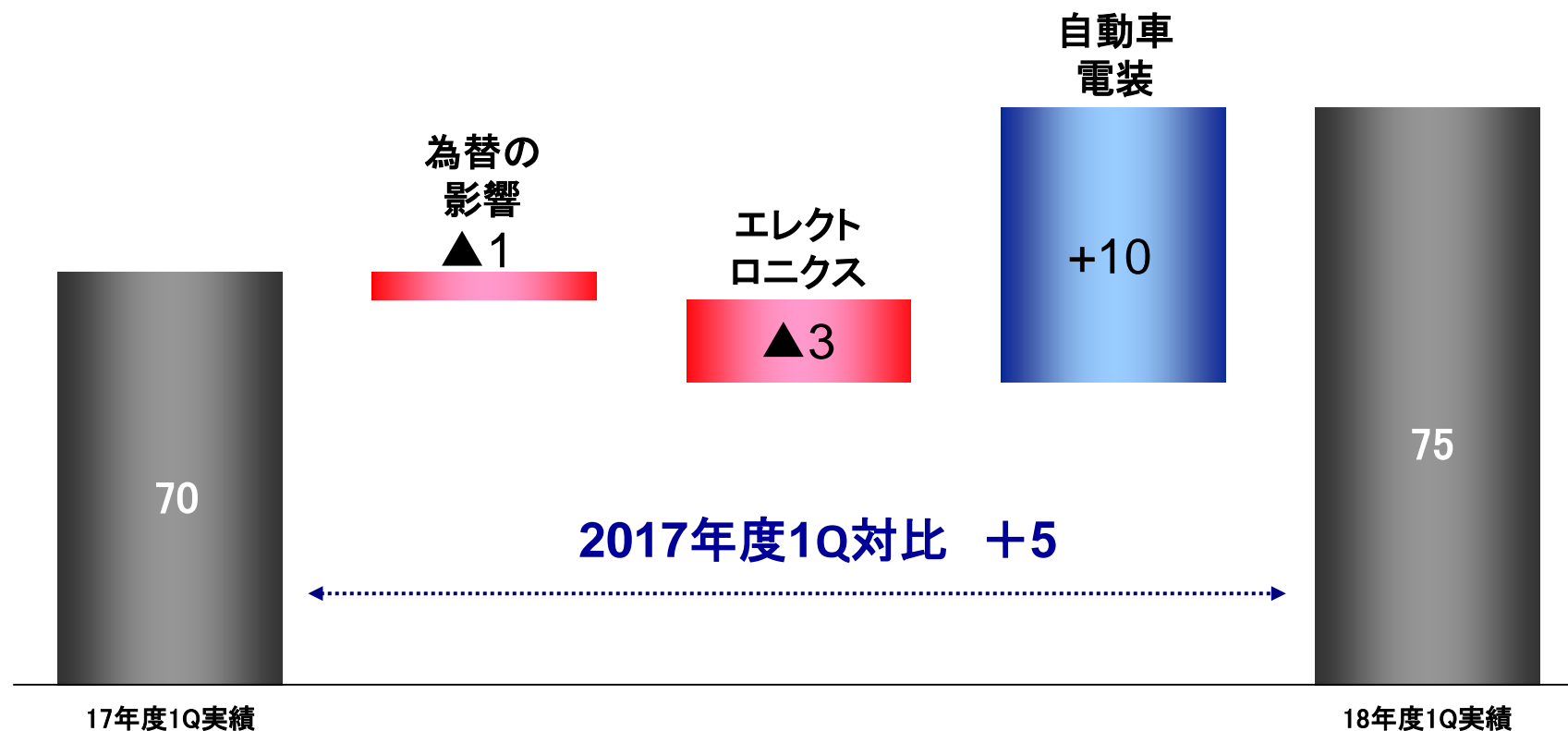
(単位:億円)



2018年度第1四半期 営業利益の増減要因(前年同期比)

営業利益

(単位:億円)



2018年度第1四半期 特別損益及び税金項目

(単位:億円)

	2017年度1Q	2018年度1Q
営業利益	70	75
持分法投資損益	2	4
経常利益	75	51
特別利益	0	6
特別損失	—	27
税引前当期純利益	76	30
税金費用	25	16
非支配株主に帰属する 当期純利益	9	4
親会社株主に帰属する 当期純利益	40	9

南米のEPC事業が不振であった
ことに伴う損失を計上

B/S 主要項目(1)

(単位:億円)

	18年3月末	18年6月末	増減
〈資産〉	6,380	6,456	+75
流動資産	3,241	3,264	+22
現金及び預金	342	318	▲23
受取手形及び売掛金	1,512	1,565	+53
たな卸資産	1,138	1,178	+39
固定資産	3,138	3,191	+53
有形固定資産	2,112	2,183	+70
無形固定資産	140	137	▲3
小計	2,253	2,320	+67
投資その他の資産	884	871	▲13

エレクトロニクスカンパニーにおいて季節的要因により増加

設備投資 157億円
(エレクトロニクス・情報通信の投資が中心)
減価償却費 73億円

B/S 主要項目(2)

(単位:億円)

	18年3月末	18年6月末	増減
負債純資産合計	6,380	6,456	+75
(内数 自己株式)	(▲63)	(▲63)	(▲0)
〈負債〉	3,960	4,053	+92
支払手形及び買掛金	771	767	▲4
有利子負債	2,393	2,509	+115
その他流動負債	556	519	▲36
〈純資産〉	2,419	2,403	▲16
株主資本	2,104	2,094	▲10
(内数 自己株式)	(▲63)	(▲63)	(▲0)
その他の包括利益累計額	88	82	▲6
非支配株主持分	226	226	▲0

運転資金及び
設備投資資金の増加

2. セグメント情報

セグメント別業績推移及び予想

(単位:億円)

売上高

営業利益及び営業利益率

セグメント	17年度 1Q実績	17年度 上期実績	18年度 1Q実績	18年度 上期公表値	17年度 1Q実績	17年度 上期実績	18年度 1Q実績	18年度 上期公表値
エネルギー・ 情報通信カンパニー	903	1,814	896	1,763	57 6.4%	121 6.7%	54 6.1%	97 5.5%
エレクトロニクス カンパニー	360	964	406	983	13 3.6%	58 6.1%	9 2.3%	66 6.7%
自動車電装 カンパニー	361	733	433	779	▲12 ▲3.5%	▲28 ▲3.9%	▲2 ▲0.6%	▲13 ▲1.7%
不動産 カンパニー	27	55	27	53	14 52.0%	28 51.2%	13 47.4%	24 45.8%
その他	12	29	12	20	▲2	▲4	0	▲4
合計	1,665	3,597	1,776	3,600	70 4.2%	175 4.9%	75 4.3%	170 4.7%

※一部事業の管理体制の見直しに伴い、17年度の数字を組替再表示しております。

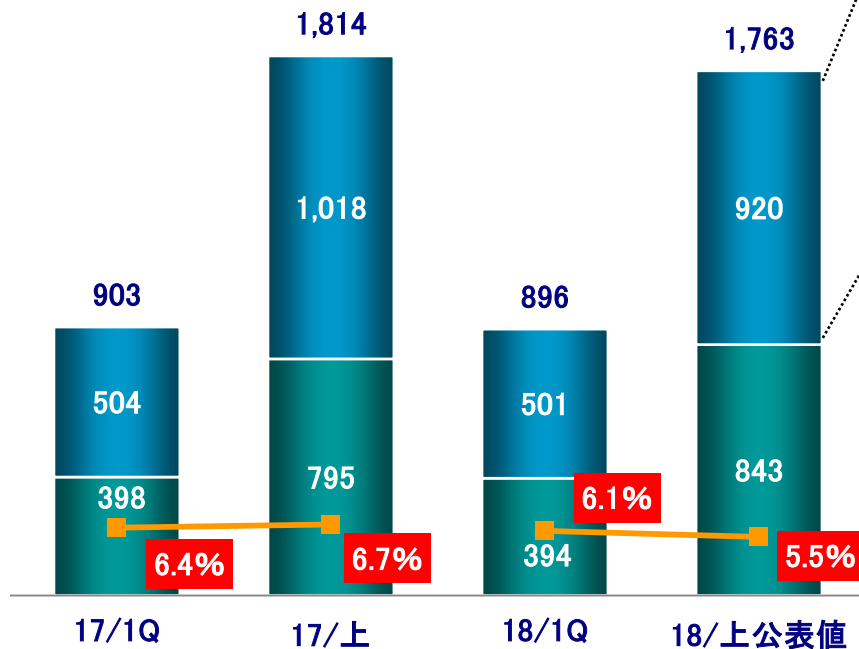
エネルギー・情報通信カンパニー

- 前年同期比で1Q実績は前年度並み。
- 上期公表値に対して、1Q実績の売上高は51%の達成率となった。営業利益は品種構成の良化やコスト改善などにより56%の達成率となった。

(単位: 億円)

売上高と営業利益率

- エネルギー
- 情報通信
- 営業利益率



エネルギー

- 1Q実績は、概ね前年度並み。
- 1Q実績の売上高は、上期公表値54%。

情報通信

- 1Q実績は、データセンタ向けの減速を海外FTTx需要がカバーし、前年度並み。
- 1Q実績の売上高は、上期公表値の47%。

コメント 上段: 1Q実績、前年同期比
下段: 上期公表値の進捗

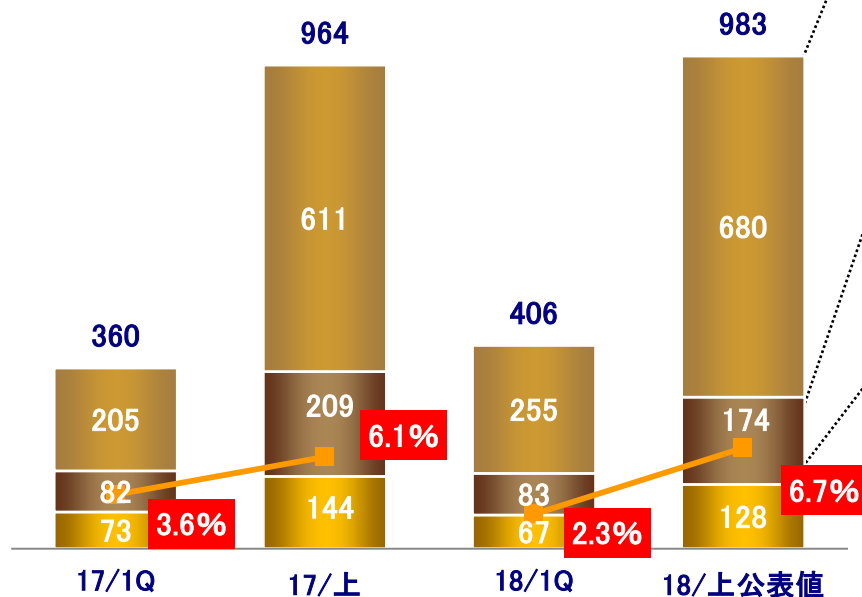
エレクトロニクスカンパニー

- 前年同期比で1Q実績の売上高は、FPCを中心にスマートフォン向けで増収。
- 上期公表値に対して1Q実績は、季節的要因により売上高が41%、営業利益が14%の達成率となった。

(単位: 億円)

売上高と営業利益率

- FPC
- コネクタ
- その他
- 営業利益率



FPC

- 1Q実績は、スマートフォン向けで需要が増加し増収。
- 1Q実績の売上高は、季節要因により上期公表値の38%。

コネクタ

- 1Q実績は前年度並み。
- 1Q実績の売上高は、上期公表値の48%。

その他

- 1Q実績は、品種構成などにより減収。
- 1Q実績の売上高は、上期公表値の52%。

コメント 上段: 1Q実績、前年同期比
下段: 上期公表値の進捗

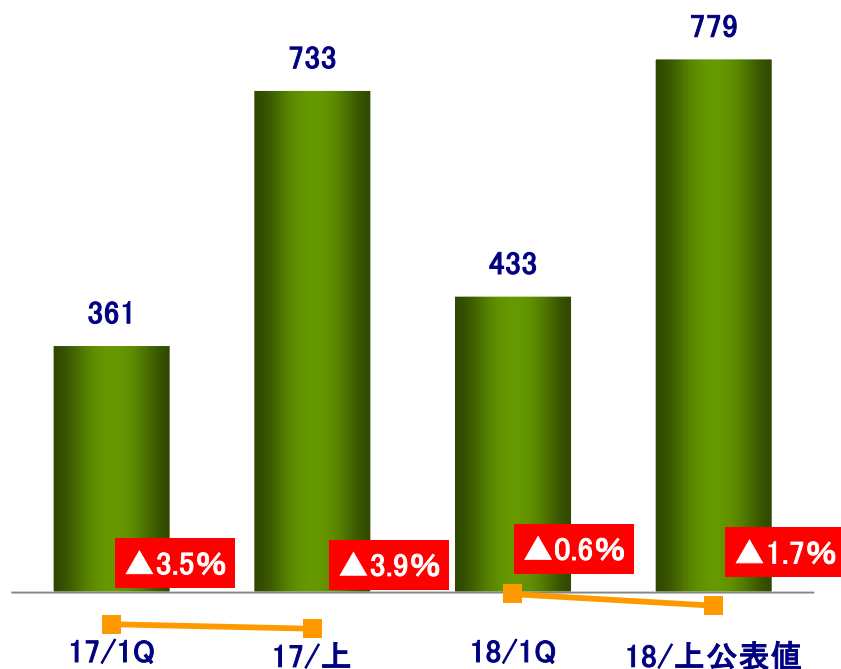
自動車電装カンパニー

- 前年同期比で1Q実績の売上高は、新車種向け立ち上がりにより増収。営業利益は17年度第1四半期を中心に計上された東欧製造拠点の離職率増加に伴う費用が減少したことにより赤字幅縮小。
- 上期公表値に対して1Q実績の売上高は、56%の達成率となった。東欧製造拠点の生産性改善に引き続き取り組んでいる。

(単位: 億円)

売上高と営業利益率

営業利益率



自動車関連

- 1Q実績は、新車種の立ち上がりにより増収となった。
- 1Q実績の売上高は、上期公表値の56%。2Qは南米及び欧州製造拠点の夏季休暇により売上、営業利益とも減少する見込み。

コメント 上段: 1Q実績、前年同期比
下段: 上期公表値の進捗

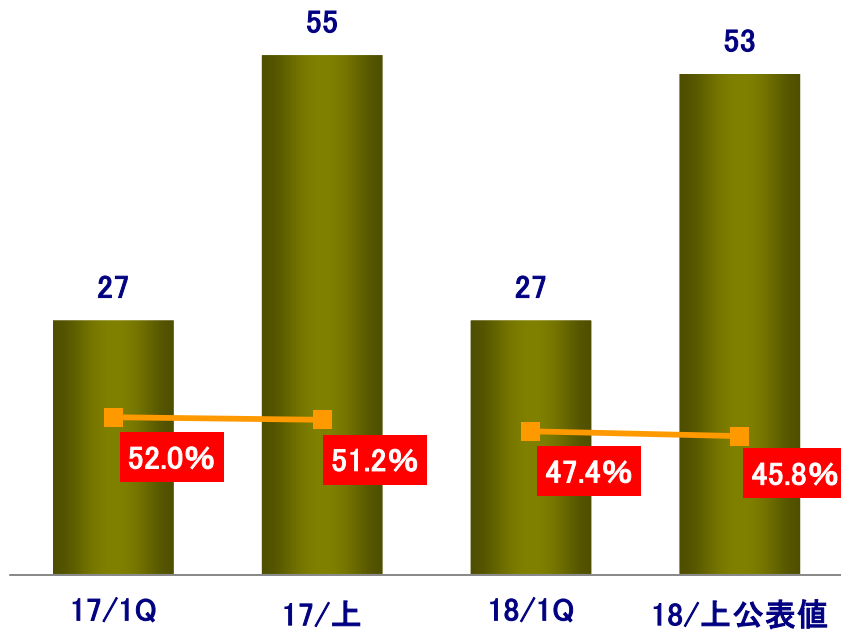
不動産カンパニー

■ 不動産賃貸収入が引き続き収益に貢献。

(単位: 億円)

売上高と営業利益率

— 営業利益率



不動産

■ 引き続き安定的な賃料収入を見込む。



注記: 本資料は18年度におけるフジクラの経営方針(意思)をまとめています。18年度の売上・利益等については、直近状況を織り込んだ市場判断、投入に関するフジクラの意思を定量化していますが、将来時点で事業環境の変化等により変わることがあります。

【2018年度 第1四半期 補足資料】

事業セグメント別 売上高・営業利益 推移

事業セグメント別 売上高 推移

単位:億円

	2017年度							2018年度 1Q実績	2018年度 公表値(5.11) 上期予想
	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	年度		
エネルギー事業部門	504	513	587	522	1,018	1,110	2,128	501	920
情報通信事業部門	398	397	401	375	795	776	1,572	394	843
エネルギー・情報通信カンパニー	903	910	989	898	1,814	1,887	3,701	896	1,763
FPC	205	406	399	241	611	640	1,252	255	680
コネクタ	82	127	129	87	209	217	426	83	174
その他	73	71	67	68	144	136	281	67	128
エレクトロニクスカンパニー	360	604	597	397	964	994	1,959	406	983
自動車電装カンパニー	361	372	422	414	733	836	1,570	433	779
不動産カンパニー	27	27	27	26	55	54	109	27	53
その他	12	16	15	14	29	29	59	12	20
合計	1,665	1,932	2,051	1,751	3,597	3,802	7,400	1,776	3,600

事業セグメント別 営業利益 推移

エネルギー・情報通信カンパニー	57	63	57	44	121	101	223	54	97
エレクトロニクスカンパニー	13	45	49	△ 3	58	45	104	9	66
自動車電装カンパニー	△ 12	△ 16	2	△ 5	△ 28	△ 2	△ 31	△ 2	△ 13
不動産カンパニー	14	13	13	13	28	26	55	13	24
その他	△ 2	△ 1	△ 0	△ 3	△ 4	△ 3	△ 7	0	△ 4
合計	70	105	122	45	175	168	343	75	170

※一部事業の管理体制の見直しに伴い、17年度の数字を組替再表示しております。□

株式会社フジクラ